

▼茅野で労災、男性
が左脚切断

茅野署は20日、茅野市北山の治山事業の現場で19日午前9時ごろ、塩尻市北小野の会社員古田健一さん(68)が重機に左脚をひかれたと発表した。古田さんは同市内の病院へ運ばれ、手術でひざ下を切断する重傷を負った。

同署によると、治山事業は県の発注で古田さんは現場責任

者。他に2人の作業員がいた。事故当時は、他の2人が重機のバケットを使って地面にくいを打っており、古田さんは重機の近くにいてひかれた。同署によると、20日になって古田さんの勤務先から事故の連絡があった。